



IXIL スリムアート 金属サイディング用アタッチメント 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※本体の落下の原因となることがありますので、下記事項をお守りください。

- ・必ず厚さ105mm以上の補強まぐさに取付けてください。本体落下の原因となることがあります。
- ・ひさし取付け部には胴縁を取付けてください。
- ・躯体位置が分からない場合、および躯体の強度が保持できない場合は、取付けしないでください。
- ・構造体が経年変化で損傷が著しい場合は、施主様と十分な打合せをし、必要に応じて補修をしてから取付けてください。
- ・タッピンねじの下穴は、φ4のドリルをご使用ください。
- ・φ10のスペーサーの下穴は30mm以上あけないでください。
- ・取付けする前にサイディング厚および、通気層厚を調査してください。サイディング厚・通気層厚が分からない場合は、取付けしないでください。

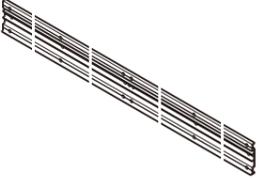
※漏水のおそれがありますので下記事項をお守りください。

- ・外壁材に穴をあけてねじ止めするところは、あらかじめねじ穴にコーキング材を充てんしてください。
- ・シーリング指定個所には必ずコーキング材を充てんしてください。
- ・コーキング材はサイディング表面より厚く盛り上げてください。

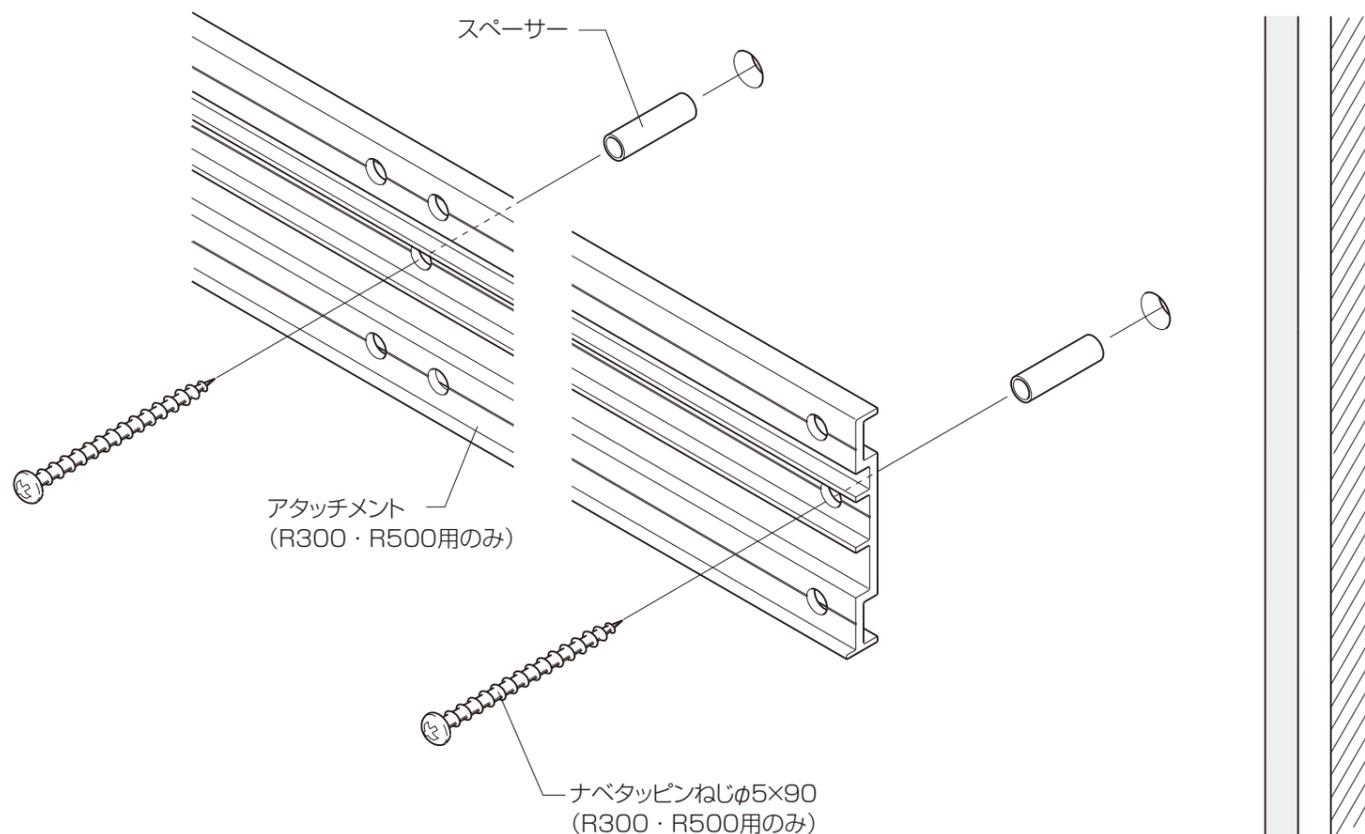
■取付け上のお願い

●サイディングを縦張りにした場合、サイディングの接合部から水が伝わり、ひさし下部に水が出るがありますが、漏水ではありませんのでご了承ください。

■部品一覧表

品種	スペーサー	ナベタッピンねじφ5×90	アタッチメント
スリムアート 100・200用	 2~10本	※ひさし本体の同梱ねじをします。	
スリムアート R300・R500用	 2~7本	 2~7本	 1個

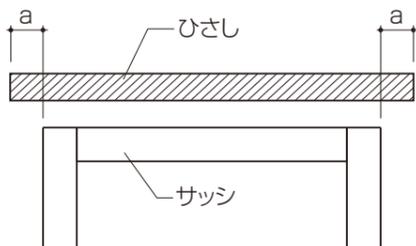
■構造説明図



■取付け順序

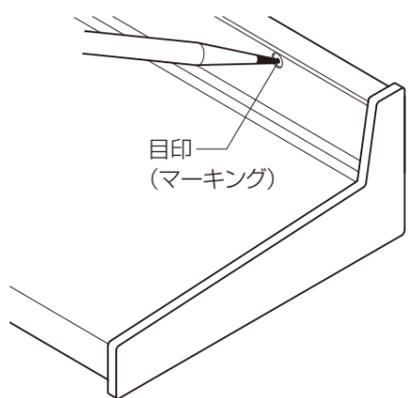
1 取付け穴の位置決め

①サッシに対して左右の位置を合わせ、ひさしの取付け位置を決めて目印(マーキング)を付けます。

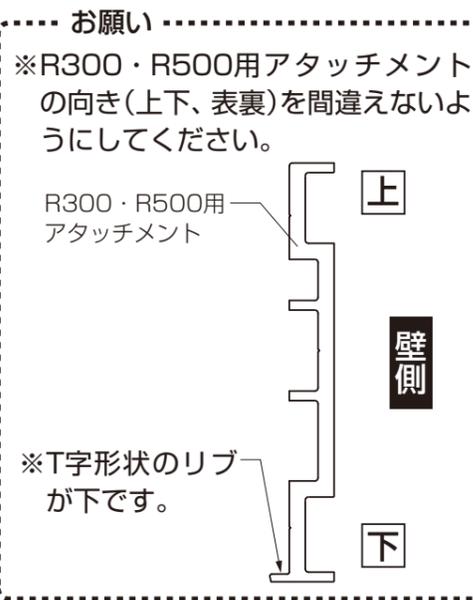
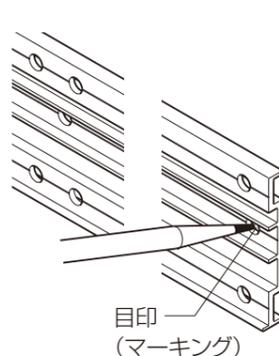


②アタッチメント(スリムアート100・200の場合はひさし本体)を壁に当てて、ねじ穴を墨出ししていったんアタッチメントを外します。

●100・200



●R300・R500



2 取付け穴の穴あけ

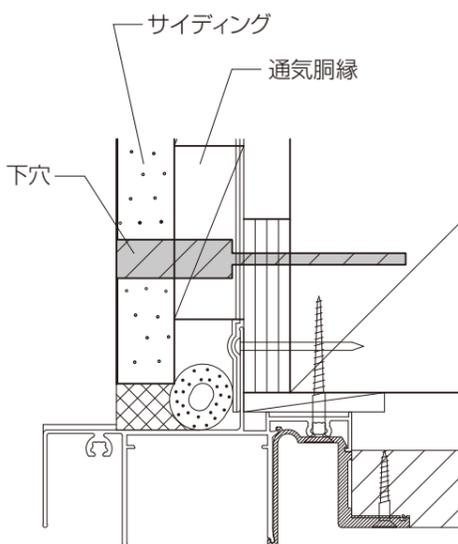
①取付け穴の目印に合わせてサイディングおよび補強まぐさにφ4の下穴をあけます。

※R300・R500用のひさし取付け穴は右図のように斜めに下穴をあけてください。

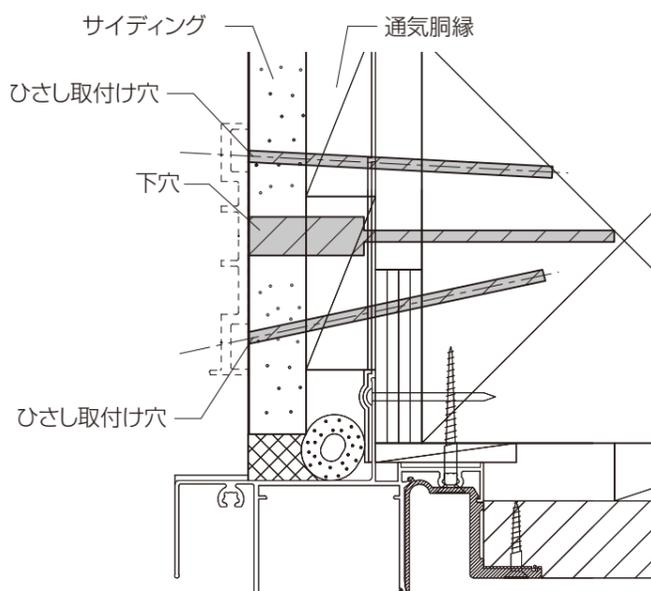
②下穴が中心になるように、ドリルでφ10の穴をサイディングにあけます。深さはアタッチメント取付け面から30mmとしてください。

※R300・R500用のひさし取付け穴にはφ10の下穴はあけないでください。

●100・200



●R300・R500



▲注意

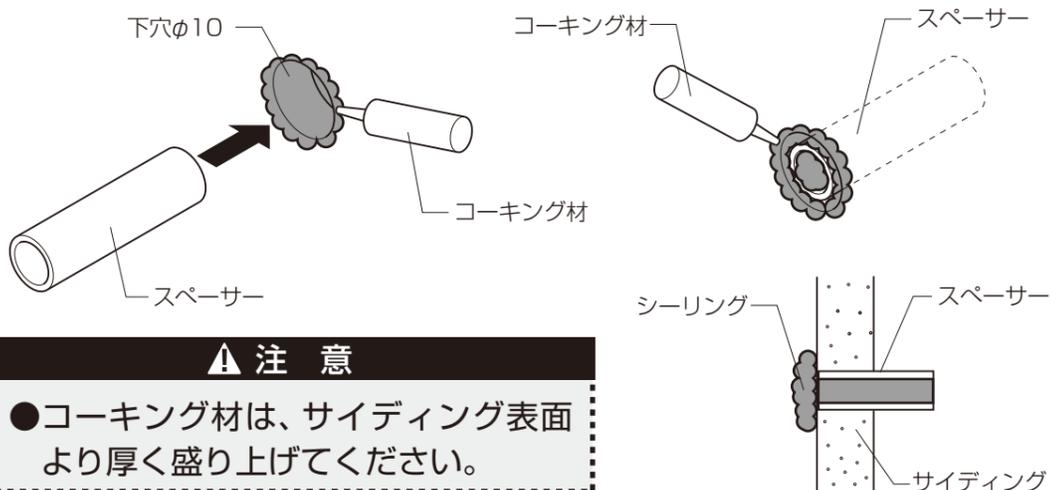
- タッピンねじの下穴は、φ4のドリルをご使用ください。
- φ10のスペーサーの下穴は30mm以上あけないでください。
- 外壁材に穴をあけてねじ止めするところには、あらかじめねじ穴にコーキング材を充てんしてください。

3 部品の取付け

①すべての下穴にコーキング材を充てんしてください。

②φ10であけた下穴にスペーサーを差し込みます。サイディング表面からはみ出したスペーサーはハンマーで軽くたたいてアタッチメント取付け面まで打込みます。

③再度、スペーサー周囲に盛り上がるようにシーリングしてください。

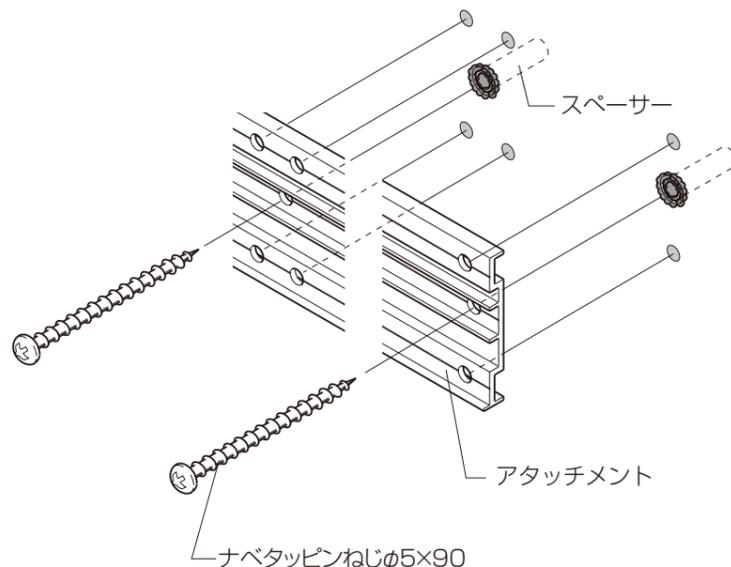


▲注意

- コーキング材は、サイディング表面より厚く盛り上げてください。

4 アタッチメントの取付け(R300・R500用のみ)

- アタッチメントを同梱のナベタッピンねじで取付けます。
- ※アタッチメントの向きを間違えないようにしてください。



5 ひさし本体の取付け

- アタッチメントのリブの上ののるようにひさし本体を取付けます。(R300・R500のみ)取付け手順はひさし本体の取付け説明書をご覧ください。

■A部詳細図

